



国立市市制施行50周年記念事業 / 平成29年度文化庁「文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業」

Report
開催報告

PLAY ME, I'M YOURS KUNITACHI 2018



Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan

主催
公益財団法人くにたち文化・スポーツ振興財団

事務局 〒186-0003 東京都国立市富士見台2-48-1 くにたち市民芸術小ホール
TEL | 042-574-1515 EMAIL | playme@kunitachibiennale.jp

OUTLINE

2018/3/10更新

事業名	Play Me, I'm Yours Kunitachi 2018 国立市市制施行50周年記念事業 / くにたちアートビエンナーレ2018関連事業
実施日	キックオフ 2018年3月16日（金） 設置 2018年3月17日（土）～ 3月31日（土） 撤去 2018年4月 1日（日）
会場	nonowa国立WESTイベントスペース JR国立ビル スターバックス コーヒー 国立店 コミュニティ・スペース旭通りレディススポット 大学通り東側緑地SOUTH 一橋大学南門前 むっさ21富士見台名店街 大学通り東側緑地SOUTH 谷保第4公園 国立市役所西側広場
内容	市内の公共の場所にピアノ10台を設置。期間中自由に弾いてもらい、写真や動画を公式サイトにアップ。 Web www.streetpianos.tokyo Tumblr http://streetpianoskunitachi.tokyo/
主催	公益財団法人 くにたち文化・スポーツ振興財団
プロモーション 企画・運営	株式会社と
助成	平成29年度文化庁「文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業」
協力	ブリティッシュ・カウンスル 国立音楽大学 東日本旅客鉄道株式会社八王子支社 株式会社JR 中央ラインモール 株式会社国立ピアノサービス 夢木香株式会社 株式会社アイデア・アート むっさ21富士見台名店街商業協同組合 協同組合国立旭通り商店会 スターバックス コーヒー 国立店 （社）国立市シルバーク人材センター ヤクルト中央研究所
協賛	宮地楽器 有限会社ムサシ楽器 清水ピアノ調律所 秋川楽器 くにたちギャラリーネットワーク 国立市商工会 国立市観光まちづくり協会 国立市商業協同組合 東京国立ロータリークラブ 東京国立白うめロータリークラブ 東京国立ライオンズクラブ 国際ソロプチミストくにたち 多摩信用金庫 国立商工振興株式会社 国立せきやビル 村上工業株式会社 株式会社カンテック 株式会社志村モータース 国立倉庫株式会社 有限会社銀星交通
後援	国立市 国立市教育委員会 国立市社会福祉協議会

装飾アーティスト名	設置場所	プロフィール
ノマドアート（企画:成清 北斗）	nonowa国立WESTイベントスペース	立川市を拠点に活動する非営利芸術活動団体
能作 淳平	JR国立ビル	建築家。第15回ヴェネチアビエンナーレ国際建築展で受賞。
よしい ちひろ	スターバックス コーヒー 国立店	イラストレーター。雑誌・書籍・広告など幅広く活躍。
国立本店	コミュニティスペース旭通り	本・まち・編集・デザインにまつわる「ほんとまち編集室」が運営。
関田 孝将	大学通り東側緑地NORTH	造形作家。立川に工房を構え金属・木を扱い家具や店舗の制作を行う。
高柳 明	一橋大学南門前	国分寺在住。画家・ライブペインター・イラストレーター
すずき らな	むっさ21富士見台名店街	黒板アート作家。武蔵野美術大学旅するムサビプロジェクトメンバー
フミカ	大学通り東側緑地NORTH	国立市出身。イラストレーター。雑誌、本などのイラストを手掛ける。
やまさき 薫	谷保第4公園	デザイナー・イラストレーター・シルクスクリーン作家。
鈴木 亨/石塚 雅哉/新井 もも/恒川 莉沙	国立市役所西側広場	武蔵野美術大学彫刻学科在籍。今回のプロジェクト限定ユニット。

GREETINGS

閉幕のご報告



《まちの縁側》で見知らぬ人とのコミュニケーション

Play Me, I'm Yours Kunitachi 2018 は桜吹雪の中、3月31日閉幕しました。市内や近郊以外の他県から、また遠く外国から日本を旅行中の観光客、留学生、小さなお子様から学生、社会人、シニアまで延べ60,000人が訪れ、日々新しいシーンを創り出してプロジェクトが動きました。

ピアノの置いてある所が《まちの縁側》となり、桜とともにこぼれんばかりの笑顔とおしゃべりの花が咲きました。ピアノに加え、弦管打楽器、民族楽器、合唱、ダンスなど表現も楽器もジャンルも様々で、毎日《音楽の屋台》をはしごするような楽しさを感じていただけたとしたら嬉しい限りです。

キックオフでは、ミレニアル世代の音楽家たちが、コンサートに日頃足を運ばない人や、楽器を弾かない人も巻き込んで、期間中のコミュニケーションを想起する仕掛けの演奏をしましたが、本当に驚くことには、翌日からは初めて会った人同士と一緒に演奏したり、お年寄りと若者がジャズ談義で盛り上がり演奏をしたり、年齢や国を超えてどの人にも幸福感あふれる笑顔がありました。

閉幕後、これらのピアノは1台をむっさ21富士見台名店街が引き続き運営し、矢川児童館と西児童館に各1台、子供たちが自由に弾けるピアノとして設置、その他は店舗やピアノを習っているお子様のいるご家庭に運ばれました。

プロジェクトの開催は、ご協賛企業、ピアノ寄贈者様、設置場所で提供者様、ボランティア、装飾アーティストや調律師の皆様、設置、運搬、プロモーションなど多岐に渡る分野の専門家の知見を集めて尽力いただいて実現できました。そしてピアノを設置しただけの舞台に、多くの人が主役としてそこに立ち日々訪れたことで、通りを歩くと音楽が聴こえてくる、夢のような日々が具現化しました。関わったすべての方々に心より感謝申し上げます。



↑写真:RIKA OZAWA



Play Me, I'm Yours by Luke Jerram

ルーク・ジェラムによる世界を巡回するアートプロジェクト
2018年3月日本で初めて開催！

Message from Luke Jerram

-2018年3月6日録画-



Play Me, I'm Yours のアートプロジェクトを起案したルーク・ジェラムです。東京で初めてこのプロジェクトを行う機会を得て、とてもうれしく思います。今回、行けなくて残念ですが、うまく運ぶだろうと思っています。まちの人がピアノとどのように関わりあうのか、そして地域のアーティストがどんなふうにピアノを装飾したのかを見るのがとても楽しみです。

Play Me, I'm Yoursの着想は、週末、地元のコインランドリーに行くと、いつも同じ人たちに会うけれど、誰もお互い話をしないところから生まれました。朝、バスや電車を待つ人々も、やはりお互い会話を交わすことはない……。こんな見えないコミュニティが街じゅうに存在しているのだと気づきました。もしそんな場所にピアノを置いたら、**会話が生まれるきっかけをつくる触媒**のような働きをするのではと思いました。人々をつなぎ、ひとりひとりの創造性を生む真っ白なキャンパスのような働きをするのではないかと…。

ピアノは誰でも弾けるように通りに置かれます。ギターでもサックスでも何か楽器が弾けるなら、そばに行ってピアノと一緒に演奏できるよう、ピアノは置かれています。バンドを組んでいる人も、若い音楽家たちも、プロもアマチュアも誰でも弾けるようピアノはそこに置かれています。皆さんがこの時を楽しんでくれるよう願っています。

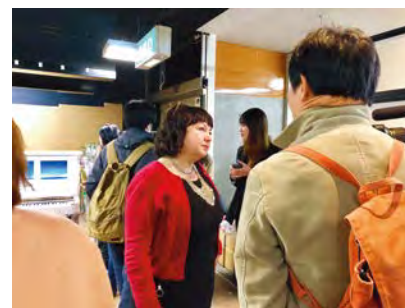
さて、国立市では10台のピアノが置かれ、3月16日から31日まで誰でも弾けます。皆さんが楽しい時を過ごし、まちを音楽でいっぱいしてくれるといいなと思っています。皆さんの成功を確信しています。

International Project Manager

Sally Reay



市役所訪問



テレビ局取材



アーティストインタビュー



ピアノ設置

KICK OFF

3月16日(金) 15:00 JR国立駅連絡通路 | サプライズ演奏

15:30 JR国立ビル | オープングレセプション

ミレニアル世代の音楽家による《見知らぬ人とのセッション》を
市民にインスパイアするオープニング！



© (有)えくてびあん

JR国立駅南北連絡通路にて、サプライズ演奏が始まる。何が始まるのか見守る人垣をくぐり、少年がピアノを弾き始めると、警備員や会社員に扮したピアニストとセッション、幼い子供も踊りだし観客を沸かせた。

ピアノ 菊池亮太 / 久道匠人

賛助出演 小さなアーティストたち
笠原千熙 / 杉山綾音 / 篠田竜伸 / 篠田修児



写真：RIKA OZAWA

メイン会場のJR国立ビルへは一輪の花と期間中のピアノマップを配布して誘導。エントランスでジャズトリオが迎え、メイン会場ではサックスも加わり、小さなこどもからシニアまで、手渡されたりリズム楽器で一緒に楽しんだ。

ピアノ 武本和大
サックス 小林千夏
ベース 川崎 亮
ドラム 北井誉人

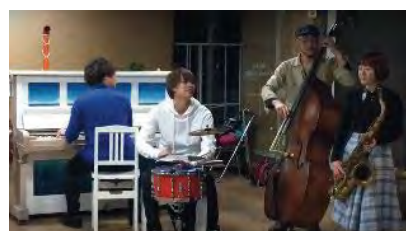
10台のピアノを一度に見られる会場には、延べ500名近くの人々が集まり、Luke Jerramのビデオレター、来日したプロジェクトマネジャーのSally Reayの挨拶、ゲスト奏者と装飾アーティストの紹介に続き、誰でも自由に弾ける時間を設けた。ゲスト奏者が突然市民と一緒に演奏したり、装飾アーティストや調律師、寄贈者と話をしたりと、会期中の見知らぬ人同士のコミュニケーションを十分に想起できるものとなった。



様々な年齢の人が10台のピアノを楽しむ！



ピアノを弾いている人に近づいて演奏するプロ奏者

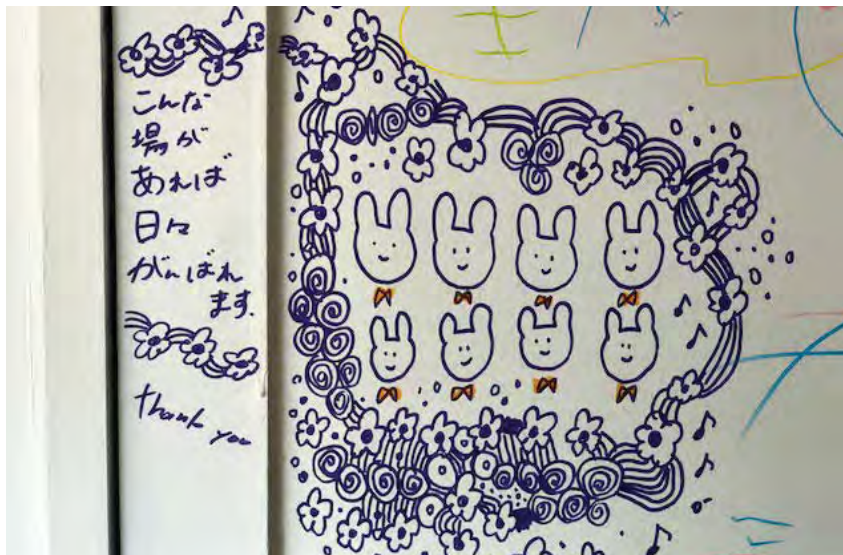


オープニング演奏

CLOSING

3月30日(金)-31日(土) | JR国立ビル メッセージウォール
ピアノの施錠パフォーマンス

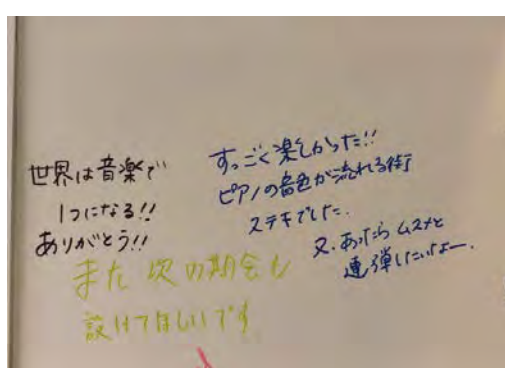
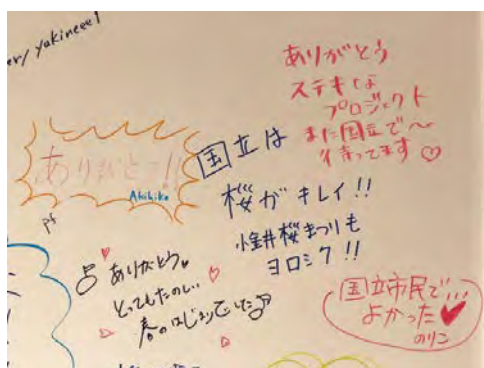
JR国立ビルの白い壁に描かれたメッセージにみる プロジェクトの感想



JR国立ビルの壁にシャッターを下ろす21:00まで自由に描いてもらうイベントを実施。壁はイラストやメッセージで埋まった。また、来場者に、紙とウェブ両方の形でアンケートを実施。4月9日までに111名の回答を得た。



最終日は来場者が多く、キックオフのピアニストの二人も期せずして現れて演奏し、延べ800人の聴衆を集めた。最後には自然に観客、演奏者たちの「蛍の光」の合唱となり、終了時には調律師による、ピアノ施錠のパフォーマンスを行った。



PROCESS

開催から閉幕まで

2016	12月	14日	Luke Jerram Ltd. と契約締結
2017	4月		不要になったピアノの寄贈募集の告知
	5月		株式会社と と契約締結
	6月		公式ウェブサイト公開
	7月		ピアノの決定
			装飾アーティストの決定
	8月		公式タンブラー/SNSの公開
	9月	1日	ピアノクルー募集の告知
			ピアノの引取
			ピアノ設置場所の決定
	10月	4日	装飾アーティスト・ガイダンス
		13-14日	ピアノクルー・ガイダンス
	11月		Luke Jerram Ltd. ピアノデザイン案承認
		16日	国立音楽大学別科調律専修による学外授業
			第1回調律（塗装前）
	12月		ピアノ 塗装下地の調整・研磨
2018	1月	25日	ピアノ装飾期間 開始
		8・28日	ピアノ装飾ワークショップ
		27日	第1回公開制作
	2月	4日	第2回公開制作
		10日	ピアノ装飾ワークショップ
	3月		第2回調律（キックオフ前）
			指定のステッカー等附属部品の取付
		7日	関係者内覧会
		8・9日	装飾ピアノ引取希望者内覧会
		12日	英国よりプロジェクトマネジャー来日
		16日	キックオフイベント
		17日	ピアノ設置
			期間中イベント 9回実施
			第3回調律（期間中）
		31日	クロージングイベント
	4月	1日	ピアノ搬出



Management	(公財) くにたち文化・スポーツ振興財団		理事長	竹内 光博
			事務局長	高橋 一成
			芸小ホール館長	松澤 純一
Promotion	株式会社と		プロジェクトマネジメント	島崎 要子
			デザインディレクション	丸山 晶崇
			総合コーディネート	洪 華奈
Technical Support	清水調律所		WEB/SNS	八崎 篤
			調律・修理	清水 利夫
				鴨下 ゆかり
	秋川楽器		調律・修理	竹内 益司
	有限会社 ムサン楽器		調律・修理・運搬	荻尾 賢太
	株式会社くにたちピアノサービス		運搬	野村 克将
	株式会社アイデア・アート		設置	山形 俊平

OBJECTIVE

プロジェクトの指標



写真:RIKA OZAWA

クローズしない空間

広場のような誰にでも開かれた屋外または屋外のような空間

オープンカフェのざわめき

個あるいは孤が浮き立たないざわめきの中でのパフォーマンス



市場マルシェの賑わい

フェスタ
屋台のような低料金 / 無料のイベントをはしごする祝祭感

気軽で自由な観客 / 奏者

いつ来て、立ち去ってもいい気軽で束縛のない観客 / 奏者



写真:RIKA OZAWA

ひとり旅の旅人が、隣り合わせた人と
一時の寛ぎと会話に時を過ごせる広場のイメージ

事業概要書に掲出したPlay Me, I'm Yoursのプロジェクトの展開イメージは、上記の通りである。これがどのように観客と奏者にリーチしたかのアウトラインは、次項のアンケートよりうかがうことができる。

指標として

- (1) 見知らぬ人とのコミュニケーション
- (2) 写真・動画・コメントのSNS・ウェブサイトでの共有 を主な柱として挙げる。

Play Me, I'm Yours は、英国に拠点を持つLuke Jerram Ltd.と契約して主催者側が開催をすべてオーガナイズするコミッション事業である。プロジェクトの性質上、専門的な知見とスキルが必須であるため、この度、企画・運営の主体を官民で行い、また調律師、ピアノ運送、設置の技術者が企画当初から関わって実現した。さらに市民から募ったボランティア及び（社）国立市シルバー人材センターの会員がピアノクルーとして、期間中、運営の役割を担ったことも新しい試みである。

また、公共の場所として、市の管轄以外の設置場所である駅や商業施設など、民間の企業や商店街との協働事業であったことも特筆に値する。その他、音高・音大のネットワークが、プロモーションにおいて大きなプラスの要素となった。このような開催までのプロセスが、すでにプロジェクトのねらいであるコミュニケーションの創出となっているといえる。

EVALUATION

アンケートの実施



写真：RIKA OZAWA

アンケート項目

Q: このプロジェクトに参加してみたいかがでしたか？

Q: このプロジェクトを通して生まれた繋がりや新しい発見などがありますか？

Q: 参加してみて、気になった点、今後の改善ポイントがありますか？

Q: 今回ピアノクルー、調律師、設置協力場所をはじめ、様々なご協力者へ一言ありますか？

Q: 今後国立のまちにどんなことを期待しますか？

Q: あなた自身について教えてください

お住いの地域

性別

年代

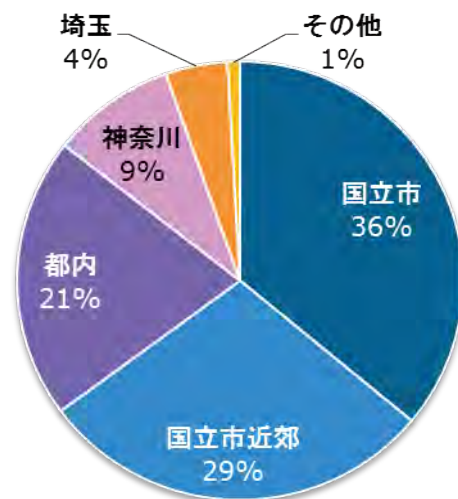
Play Me, I'm Yours Kunitachi 2018 で

あなたが体験したこと

訪れたピアノの台数

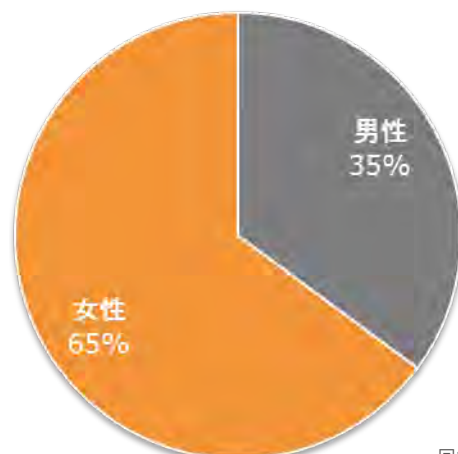
このプロジェクトをどこで知りましたか？

ー お住いの地域



回答数111

ー 性別



回答数111



PROMOTION ツールと効果

- マップ印刷枚数 : 9,500枚

※ 配布は3月7日～ 配布完了

- Tumblr閲覧数 : 18,513 (3月)
- Facebook フォロワー 数 : 561
- いいね! 数 : 512

- youtube投稿数 : 2,077

- instagram投稿数 : 545

- 公式サイト投稿数 : 241

※その他、Twitterでの拡散多数。

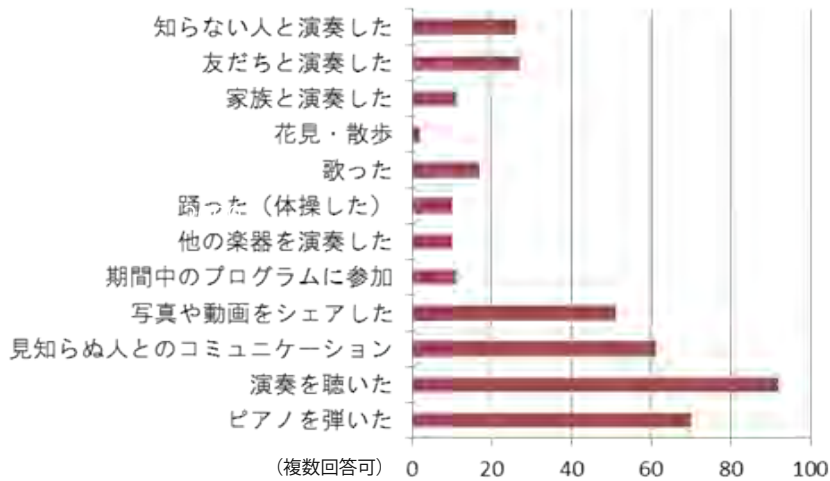
- アンケート : 回答数111

実施期間: 2018年3月29日- 4月9日

実施方法: 紙のアンケート配布

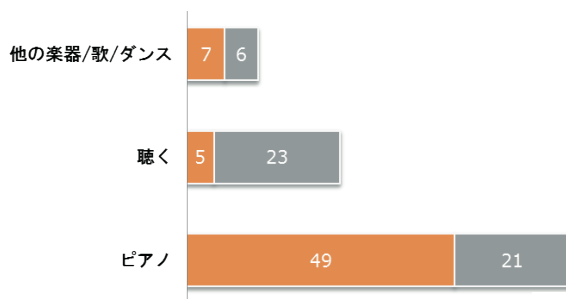
Webのアンケート記入

※公式Tumblr / Facebookにて



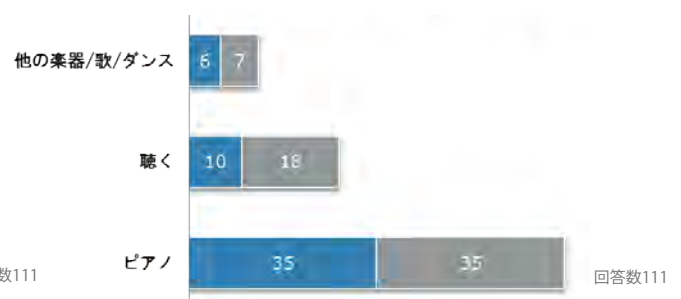
見知らぬ人とのコミュニケーション

見知らぬ人とのコミュニケーション ■あり ■なし



写真や動画をシェア

写真や動画でシェアする ■あり ■なし

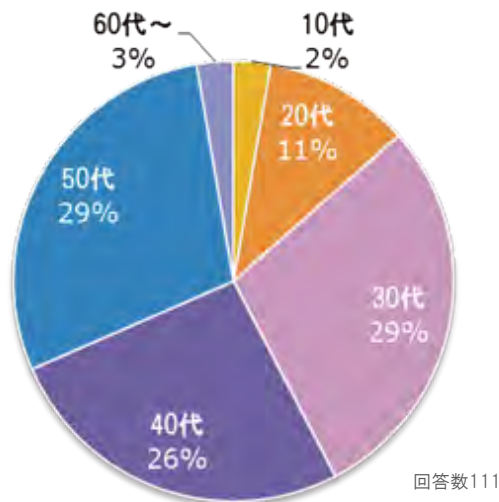


※ 聴いただけの人、ピアノだけを演奏した人、他の楽器だけを演奏した人を抽出

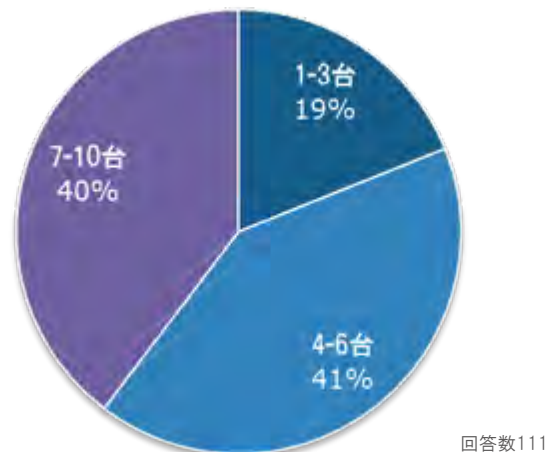


↑写真:RIKA OZAWA

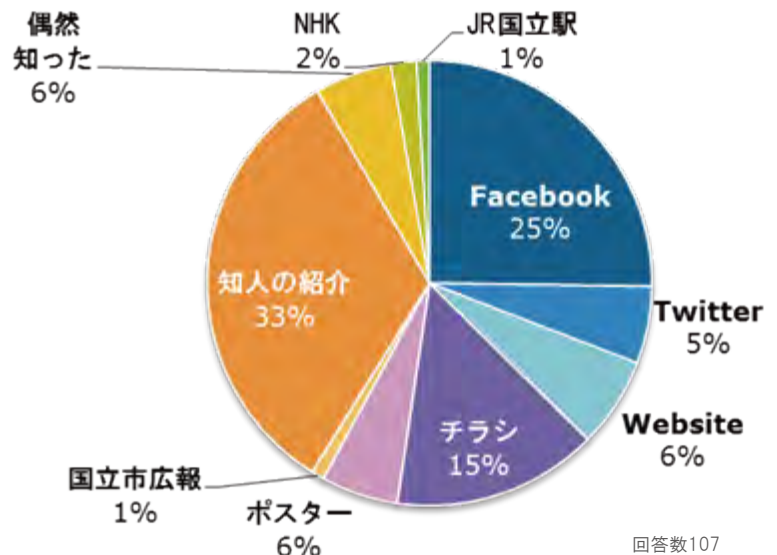
― 年代



― 訪れたピアノの台数



― このプロジェクトをどこで知りましたか



※ Q1-Q5までの自由記載の項目については、別途アンケート資料あり。

概ねプラスの評価の意見が圧倒的多数を占めた。

[例]

- ・街を歩いていて音楽が聴こえるのは幸せな気持ちになれる
- ・楽園のような光景は幸せな記憶とともに、最高の宝物として心に残り続ける
- ・老若男女がピアノに触れ、いつの間にか会話が生まれている
- ・プロアマの線引きの堅苦しさを楽々と超えて、音楽の素晴らしさを強く実感した
- ・市民であることに誇りを感じる
- ・予期せぬ出会いや、その場で居合わせた人同士で生まれる会話や空間、ふと足をとめて耳を澄ます…
- ・誰にでも素晴らしい音楽に触れられる夢のあるプロジェクト
- ・見知らぬ人が友人になる
- ・人前で弾くのがとても楽しかった
- ・まちに出かけるのがとても楽しみで積極的に外出していた

Play Me, I'm Yours Kunitachi 2018 収支報告

2018.3.31

| 収 入

(単位:円)

項 目	2017年度	2018年度	合計
協賛金・寄付金	150,000		150,000
財団事業費	5,098,237	2,539,000	7,637,237
収入合計	5,248,237	2,539,000	7,787,237

| 支 出

(単位:円)

項 目	2017年度	2018年度	合計
ピアノ運搬 寄贈者宅→JRビル→設置場所	341,650		341,650
作業施設整備 既存什器撤去・リングシャッター撤去・排煙窓調整	112,140	229,000	341,140
調律/修理/下地調整 寄贈時・塗装後・期間中の3回/塗装はがし	663,712		663,712
設置(土台・テント) ピアノのベース及びドームテントの設置/撤去	494,716		494,716
計	1,612,218	229,000	1,841,218
Luke Jerram契約に伴う費用 コミッション料+海外送金手数料+旅費・宿泊費	1,549,334		1,549,334
運営に伴う費用 ウェブ/キックオフ(追加印刷・原稿料・印紙・駐車場) ※人件費を除く	161,911		161,911
ボランティアに伴う費用 ボランティア交通費・募集チラシ・保険料	187,650		187,650
事務/消耗品費 コピー・通信・消耗品 ※ドームテント含む	747,124		747,124
計	2,646,019	0	2,646,019
プロモーション アーティスト調整・印刷物・記録・SNS等の発信一括委託	990,000	2,310,000	3,300,000
計	990,000	2,310,000	3,300,000
支出合計	5,248,237	2,539,000	7,787,237